

# 第11回 橋本市教育フォーラム

テーマ 『学校・家庭・地域 みんなで考える子育てネットワーク』

主催／橋本市教育委員会

日時／平成23年8月20日(土) 9時00受付

○プログラム

場所／橋本市教育文化会館(分科会) 橋本市東家一丁目1番1号  
橋本市産業文化会館(全体会) 橋本市高野口町向島135

9:00 9:30 11:50 13:30 14:00 14:40 16:10 16:20

※分科会1は和歌山県立橋本体育館(橋本市運動公園内)

【開会挨拶】 橋本市教育委員会教育委員長 丸井 佳子  
【来賓挨拶】 橋本市市長 木下 善之  
【橋本市の教育方針説明】 橋本市教育委員会教育長 松田 良夫

受付	分科会	昼 休 憩	受付	開会 行事	全体会 講演	閉 会
教育文化会館 県立橋本体育館			産業文化会館			

## 全体会 【午後：産業文化会館】

講演「人を育てる ～心と心のキャッチボール～」

講師／杉浦 正則 氏 (日本生命保険相互会社 法人営業第三部法人部長)

<講師プロフィール> 1968年、和歌山県伊都郡九度山町生まれ。橋本高校、同志社大学を経て、日本生命に入社。小学生から野球を始め、社会人野球やオリンピック日本代表のエースとして活躍した。たびたびプロ入りの誘いがあったが、オリンピックで日の丸を背負うことを目標として拒み続けた。このようなアマチュア精神を称え「ミスターアマ野球」と称された。引退後はコーチ・監督を歴任され、指導・育成にも力を発揮されている。

## 分科会 【午前：教育文化会館】

分科会1【体力づくり】 『こどもの体力づくりを考える』  
～体力とは何か、体力向上のためにできること～ 【会場：県立橋本体育館】

こどもの体力低下が問題となっている今、「体力とは何か?」「体力向上」をテーマに講義と実技を行います。

(当日の持ち物：運動のできる服装・体育館シューズ・飲み物・タオル)

○講師 大阪教育大学 保健体育講座講師 井上 功一 氏

分科会2【防災教育】 『学校・家庭・地域・行政と連携した防災教育・安全対策を考える』

今後の防災教育、安全対策をどのように考えていけばよいか。具体的に“今すべきこと”をそれぞれの立場で考え、防災意識の向上を図るとともに、防災ネットワークづくりについて考えます。

分科会3【学力向上】 『新しい視点からの小中連携の試み』

子どもたちの学力向上のために小・中学校の教師がどう連携するか。取組事例を通じて考えてみましょう。

○発表者：清水小学校長 井本 一男 氏 学文路小学校長 川崎 章司 氏  
学文路中学校長 辻 正雄 氏

○講 評：紀北教育支援事務所長 稲本 雅美 氏

分科会4【虐待と人権】 『虐待と子どもの人権』  
共催・橋本市PTA連合会・橋本市人権教育研究会

虐待の通告件数は、平成20年度に40,000件を超えてもなお増加の一途をたどっています。虐待の予防、早期発見・早期対応のために学校・家庭・地域が何をすべきか考えます。

○講師：和歌山子どもの虐待防止協会 副会長 中川 利彦 氏

分科会5【新しい公共】 『開かれた学校づくり』

“人を支えること”、“人の役に立つこと”はそれ自体が喜びとなり、生き甲斐にもなります。こうした人々の力について、今さらに考えます。

○講 演 日本大学教授 佐藤晴雄 氏「地域とともにある学校づくり」  
○事例発表 紀見小学校長 佐藤昌吾 氏「地域力を生かした学校づくり」

分科会6【こども園を知る】 『認定こども園ってどんなところ?』

平成24年4月には公設民営のこども園として2番目のすみだこども園が開園を迎えます。この機会に認定こども園について学びます。

○講師 社会福祉法人子どもの家福祉会 高野口こども園 理事長 赤西 雅之 氏  
橋本市健康福祉部保健福祉センター・幼保一元化整備室長 曾和 信介 氏

分科会7【家庭教育支援】 『「子育て」を分かち合うということ』  
～誰もが“子どもの育ち”に関わる当事者に～

現代の子育てをめぐる困難は多様化しています。親たちの困難が子どもの成長・発達を規定してしまう側面も否めません。そうした中、地域社会のなかでどのように「子育て」を分かち合っていくことができるか、参加者と共に考えます。

○講師 和歌山大学教育学部 准教授 本村 めぐみ 氏

分科会8【図書活動】 『これからの読書活動を考える』  
～すべての子どもたちに!～

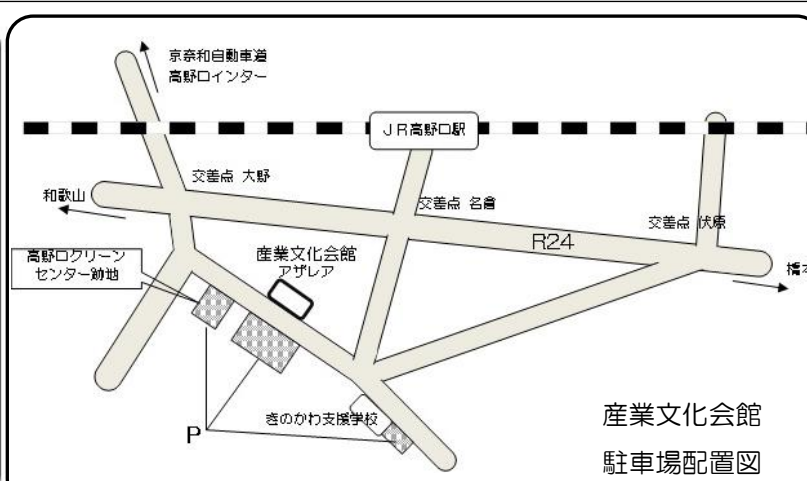
あなたは、読んでいますか? 図書館情報大学名誉教授・竹内愼氏を迎え、読書活動のあり方を考えます。

○講師 図書館情報大学 名誉教授 竹内 愼 氏

分科会9【公民館活動】 『子どもの育ちと公民館』

～橋本市各公民館子育て支援事業の活動報告を通して～

公民館は一般的に「大人」のための施設とみられがちですが、中央公民館・各地区公民館では「子どもの居場所となっている事業」や、「乳幼児親子対象事業」も実施しています。これらの事例をもとに、今なぜ公民館で子育て支援が必要とされているのかを共に考えます。



### 【駐車場】

○市民会館駐車場：市民会館西側、橋本小学校、橋本中学校(左図)です。  
近隣の「スーパー松源」「A-coop」の駐車場には駐車しないようにお願いします。  
○産業文化会館駐車場：産業文化会館南側、高野口クリーンセンター跡地、きのかわ支援学校東側駐車場(左図)です。

※ 分科会会場は、当日、教育文化会館玄関に掲示します。

※ 分科会受付は分科会会場、全体会受付は産業文化会館で行います。

※問い合わせ先：橋本市教育委員会学校教育課  
Tel: 0736-33-6115

※ 託児または手話が必要な方は、8月5日(金)までに、上記へご連絡ください。